

第13回通常総会 議事録

2016（平成28）年6月1日

特定非営利活動法人（NPO）

日本知的財産翻訳協会（NIPTA）

1.日時 2016（平成28）年6月1日 15:00-16:00

2.場所 東海大学校友会館 三保の間

東京都千代田区霞が関3-2-5 霞ヶ関ビル35階

3.議題

(1) 審議事項

第1号議案 2015（平成27）年度事業報告について

第2号議案 2015（平成27）年度会計決算及び監査報告について

第3号議案 2016（平成28）年度事業計画について

第4号議案 2016（平成28）年度会計予算について

第5号議案 役員の退任並びに選任について

4.出席者

現在数 会員総数118名

出席者数 理事16名（書面による表決参加：8名）

監事2名

会員4名（書面による表決参加：51名）

5.議事経過

(1) 開会

定刻になり浜口常務理事が第13回通常総会の開会を宣言し、引き続き石井理事長にご挨拶をお願いした。

(2) 理事長挨拶

石井理事長より各理事、監事、会員へのご出席の謝辞と、団体の規模拡大についての協力要請があった。

(3) 議長選出

定款第26条に従い、議長の選任について諮ったところ「司会者一任」の声があり、司会より石井理事長を指名し、全員異議なくこれを承認した。

(4) 議事録署名人の選出

議長は議事に先立ち、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、「議長一任」の発言があり、議長は尾上会員と東会員の両氏を議事録署名人として指名した。

(5) 総会成立確認

浜口常務理事より第13回通常総会開催日の前日5月31日時点で、出席者15名、委任状による出席者数59名、計74名で、正会員数118名の59名を超えており、定款27条により本総会は成立しているとの報告が行われた。

(6) 審議事項

- 第1号議案 2015 (平成27) 年度事業報告について
- 第2号議案 2015 (平成27) 年度会計決算及び監査報告について
- 第3号議案 2016 (平成28) 年度事業計画について
- 第4号議案 2016 (平成28) 年度会計予算について
- 第5号議案 役員の退任並びに選任について

(7) 議事の概要および議決の結果

(7) - 1 第1号議案および第2号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

・ 第1号議案 2015 (平成27) 年度事業報告について

- ①第20回知的財産翻訳検定<第11回和文英訳>試験について
- ②第21回知的財産翻訳検定<第10回英文和訳>試験について

付属資料「試験申込者数から合格者数まで」のグラフを用いて、受験者数の推移についての説明を行い、受験者数増加については協会としても努力をしなければならないと言及した。

- ③セミナー開催状況について
- ④過去問題集の発行について
- ⑤会員数現況について

⑥認定 NPO 法人申請の結果報告について、「認定」申請を取り下げるまでの経緯を説明した。今後は自由度を持って通常の NPO 法人として活動を行いたい旨を報告した。

・ 第2号議案 2015 (平成27) 年度会計収支決算及び監査報告について

平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の会計決算について浜口常務理事より活動計算書および貸借対照表等をもとに説明が行われた。引き続き、出席監事を代表して平沼監事による監査報告が行われた。

○採択

第1号議案および第2号議案について議長から質問・意見を求めたところ、特に意見等はなく、全員一致の賛成で承認された。

(7) - 2 次いで、第3号議案および第4号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

・ 第3号議案 2016 (平成28) 年度事業計画について

- ①4月に実施された第22回知的財産翻訳検定についての報告
- ②日中知的財産翻訳者育成事業について
- ③特許事務英語検定について

④知的財産翻訳の普及事業について

付属資料「会勢拡大・財政基盤確立の取組み」を用いて、会員の加入者増の方策、検定試験の受験者増の方策、ジャーナル/ウェブサイトの充実と活用、新規事業についての具体的な説明を行った。

- ・ 第4号議案 2016（平成28）年度会計収支予算について

浜口常務理事より、配布資料を元に2016年度の予算案の報告が行われた。

○質疑

第3号議案および第4号議案について議長から補足的に検定試験の受験者数拡大について言及があり、続いて質問・意見を求めた。

- ・ 検定試験の受験者数拡大について

田端理事より当検定の合格者が組織の中で評価され、昇進や報酬につながるような権威のある資格制度をNIPTAが提供できれば、受験者は増えるのではないかとの意見があった。

これに対し、東理事よりISO17100：2015についての説明がなされた。議長より翻訳者の認証制度について日本規格協会より当協会へも審議の協力要請が来ていることもあり、検定機関として認定される方向でボタン掛けがされていくことが重要な手掛かりになるのではないかとの意見があった。また、ご苦勞いただいている試験委員の先生方にも当協会から何らかのお返しができる事業（出版等）を提供したい旨の意見が述べられた。

○採択

その後第3号議案および第4号議案について採択を行い全員一致の賛成で承認された。

(7)－3 次いで、2016年度役員の選任について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明がされた。

- ・ 第5号議案 役員選任について

浜口常務理事より、現理事中村仁氏は平成28年4月1日付で推薦母体である日本弁理士会副会長を退任し、同会から後任理事として新たに同会副会長本多敬子氏の推薦があったので、同氏を中村仁氏の後任として理事に選任する旨の説明がなされた。

○採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致で承認された。

8.閉会

以上をもって通常総会の議事を終了したので、議長は議事進行協力への謝意表明とともに閉会を宣言した。

以上、本議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次のとおり記名押印する。

2016年 月 日

特定非営利活動法人（NPO）日本知的財産翻訳協会

議長 石井 正 印

議事録署名人 尾上 道雄 印

議事録署名人 東 郁男 印